

博士前期課程（修士） / 実践看護学領域 / 子どもと家族の看護学分野

科目コード：230001

子どもの発達援助論 Child Development and Health

| | | | | | |
|---------------|---|-----|----|------------|----|
| 担当教員 | 戸部浩美、米田昌代、瀬戸美津子 | | | | |
| 実務経験 | | | | | |
| 開講年次 | 1年次前期 | 単位数 | 2 | 授業形態 | 講義 |
| 必修・選択 | 選択 | 時間数 | 30 | | |
| Keywords | 子ども、成長・発達、理論の活用、少子化、育児不安・困難、虐待、子育て支援、ペアレンティング・プログラム | | | | |
| 学習目的・目標 | <p>目的：子どもと家族を生涯発達の視点から捉え、子どもの成長・発達、健康生活、家族や養育環境、これらをサポートする看護職の機能について理解を深めるために、関連する理論・概念、関連領域の知識や研究知見について学ぶ。</p> <p>目標：</p> <p>1)子どもの成長・発達や健康、子育てをする家族の健康に関する理論・概念、関連領域の知識や研究知見を理解できる。</p> <p>2)看護における理論や概念の重要性と、理論や概念を実践活動にどのように応用・活用していくことができるかを理解できる。</p> | | | | |
| 授業計画・内容 | | | | | |
| 回 | 内容 | | | 授業方法 | 担当 |
| 1, 2 | 1) 生涯発達の視点、発達過程と発達段階 2) 発達理解の鍵となる重要な見解 3) 理論や概念を学ぶ意味 4) 親(母)子関係の理論：ボウルビーの愛着理論 | | | 講義/討論 | 戸部 |
| 3 | 精神分析理論 (1)フロイトの心理学的発達理論 (2)エリクソンの心理社会的理論 | | | プレゼン/討論/講義 | 戸部 |
| 4 | 認知理論 (1)ピアジェの認知発達理論 (2)ビゴツキーの社会文化的認知理論 | | | プレゼン/討論/講義 | 戸部 |
| 5 | 行動学的社会認知理論 (1)パプロフの古典的条件づけ (2)スキナーのオペラント条件づけ (3)動物生物学的(動物行動学)理論(ローレンツ) | | | プレゼン/討論/講義 | 戸部 |
| 6 | 1) バンデューラーの社会認知理論 2) プロッフェンブローナーの生態学的理論 | | | プレゼン/討論/講義 | 戸部 |
| 7 | 子どもの成長・発達と養育環境Ⅰ：少子化とその背景、少子化対策 | | | プレゼン/討論 | 戸部 |
| 8 | 子育て不安や困難の実態、子育て支援/母子保健システム | | | プレゼン/討論 | 戸部 |
| 9 | 子どもの成長・発達と養育環境Ⅱ：発達障害および取り巻く現状と対策 | | | プレゼン/討論/講義 | 瀬戸 |
| 10,11 | 母親へのグループ支援：ペアレントプログラム「Nobody's Perfect」親支援プログラム | | | 講義/討論 | 米田 |
| 12,13 | 子どもの運動発達 1) ポジショナル・ビヘイヴィア 2) 運動能力の発達 3) 成長パターン 4) 成長要因：環境と遺伝 | | | 講義/討論 | 戸部 |
| 14, 15 | 「Nobody's Perfect」親支援プログラムの見学 | | | 演習/討論 | 米田 |
| 教科書 | なし | | | | |
| 参考図書等 | <p>1 Jhon W.Santrock:Life-Span Development,McGraw-Hill,2006</p> <p>2 森山美知子：家族看護モデル アセスメントと援助の手引き、医学書院</p> <p>3 ジャニス・ウッド・キャタノ：親教育プログラムのすすめ方ーファシリテーターの仕事、ひとなる書房、2002</p> | | | | |
| 評価指標 | <p>1 出席状況・授業への参加状況 40%</p> <p>2 プレゼンテーション 40%</p> <p>3 事前学習 20%</p> | | | | |
| 関連科目 | | | | | |
| 教員から学生へのメッセージ | | | | | |